

平成27年人口動態統計（確定数） 石川県分の概況

「平成27年人口動態統計（確定数）の概況」[厚生労働省政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室集計・12月5日公表（厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/kakutei15/index.html>）]による石川県関係分は、前年に比べ出生数、死亡数、死産数は増加し、乳児死亡数、婚姻件数、離婚件数は減少した。

【出生】

- ・ 平成27年の出生数は9,072人で、平成26年の8,961より111人増加した。
- ・ 平成27年の出生率(人口千対)は7.9で、平成26年の7.8より増加した。
なお、全国平均は8.0で前年と同率である。
- ・ 平成27年の合計特殊出生率は1.54で、平成26年の1.45より0.09増加した。
なお、全国平均は1.45である。

【死亡】

- ・ 平成27年の死亡数は12,280人で、平成26年の12,190人より90人増加した。
- ・ 平成27年の死亡率(人口千対)は10.7で、平成26年の10.6より0.01増加した。
なお、全国平均は10.3である。
- ・ 死亡原因の順位は、第1位 悪性新生物3,483人(人口10万対304.3)、第2位 心疾患1,885人(人口10万対164.7)、第3位 肺炎1,233人(人口10万対107.7)であった。
- ・ 平成27年の乳児死亡数は13人で、平成26年の21人より8人減少し、平成27年の乳児死亡率(出生千対)は1.4で、平成26年の2.3を下回った。
なお、乳児死亡率の全国平均は1.9で、本県はそれよりも低い。
- ・ 平成27年の周産期死亡数は47人で、平成26年の25人より22人増加し、平成27年の周産期死亡率(出産千対)は5.2で、平成26年の2.8を上回った。
なお、周産期死亡率の全国平均は3.7で、本県はそれよりも高い。

(自然増減)

- ・ 出生と死亡の差である自然増減数は $\Delta 3,208$ 人で、平成26年の $\Delta 3,229$ 人より21人増加した。
また、自然増減率(人口千対)は $\Delta 2.8$ で、平成26年の $\Delta 2.8$ と同じであった。なお、自然増減率の全国平均は $\Delta 2.3$ で、本県はそれを下回った。

[死産]

- ・ 平成27年の死産数は188胎で、平成26年の187胎より1胎増加した。
平成27年の死産率(出生+死産 千対)は20.3で、平成26年の20.4を下回った。
なお、死産率の全国平均は22.0で、本県はそれよりも低い。

[婚姻]

- ・ 平成27年の婚姻件数は5,200組で、平成26年の5,370組より170組減少した。
平成27年の婚姻率(人口千対)は4.5で、平成26年の4.7を下回った。
なお、婚姻率の全国平均は5.1で、本県はそれよりも低い。

[離婚]

- ・ 離婚件数は、平成10年以降、毎年2千組前後で推移しているところであるが、平成27年の離婚件数は1,703組で、平成26年の1,708組より5組減少した。
平成27年の離婚率(人口千対)は1.49で、平成26年の1.49と同じであった。
なお、離婚率の全国平均は1.81で、本県はそれよりも低い。

主な用語の定義

自然増減：出生数から死亡数を減じたもの

合計特殊出生率：15歳～49歳までの女子の年齢別出生率を合計したもので、1人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子供数に相当する。

乳児死亡：生後1年未満の死亡

新生児死亡：生後4週未満の死亡

早期新生児死亡：生後1週未満の死亡

死産：妊娠満12週以後の死児の出産

周産期死亡：妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの

人口動態総覧（石川県分）

	実 数		率		平均発生間隔	
	平 成 27年	平 成 26年	平 成 27年	平 成 26年	平 成 27年	平 成 26年
出 生	9,072	8,961	7.9	7.8	時 分 秒 57: 56	時 分 秒 58: 39
合計特殊出生率	—	—	1.54	1.45
死 亡	12,280	12,190	10.7	10.6	42: 48	43: 07
乳児死亡	13	21	1.4	2.3	673: 50: 46	417: 08: 34
新生児死亡	5	5	0.6	0.6	1752: 00: 00	1752: 00: 00
自然増減	△ 3,208	△ 3,229	△ 2.8	△ 2.8
死 産	188	187	20.3	20.4	46: 35: 45	46: 50: 42
自然死産	104	107	11.2	11.7	84: 13: 51	81: 52: 09
人工死産	84	80	9.1	8.7	104: 17: 09	109: 30: 00
周産期死亡	47	25	5.2	2.8	186: 22: 59	350: 23: 60
妊娠満22週以降 の死産	43	22	4.7	2.4	203: 43: 15	398: 10: 55
早期新生児死亡	4	3	0.4	0.3	2190: 00: 00	2920: 00: 00
婚 姻	5,200	5,370	4.5	4.7	1: 41: 05	1: 37: 53
離 婚	1,703	1,708	1.49	1.49	5: 08: 38	5: 07: 44

(注) 1 平成27年、平成26年ともに確定数である。

2 出生・死亡・自然増加・婚姻・離婚率は人口千対、乳児・新生児・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産（出生+死産）千対であり、周産期死亡・妊娠満22週以後の死産率は出産（出生+妊娠満22週以後の死産）千対である。

